

一橋 三朗一

魂の企業

歴史に人あり 人に志あり 企業に魂あり

歴史の大きなうねりの中で、時代は危難とともに稀代の傑物を常に誕生させている。平清盛もそのひとりだ。100年間続いた藤原氏の摂関政治がもはや破綻寸前だった平安時代末期、地震が各地で頻発し、台風や洪水、寒波、旱魃などの天災に襲われ、人民は不安と貧しさの中でもがいていた。そんな時に一介の地下侍にすぎなかった平清盛が登場し、まさに沈みゆく夕陽を扇で呼び戻すが如きの勢いで果進し、遂には太政大臣にまで昇りつめたのである。

平家一門の経済を支え、栄耀華栄の源となった末との貿易とその先見性、人を魅きつけてやまない気配り、術、閉塞する旧時代を打破し新生面を創造した手腕は、天与の才と言えるだろう。政治家としての器量を備えながら、武家社会の創始者、平家一門の棟梁としての名経管者であった。21世紀を生きる経営者が学ぶべき点も数多い。



2012年 平清盛と 源平群雄列伝



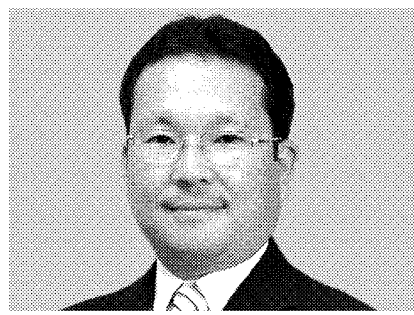
「祇園精舎の鐘の聲、諸行無常の響あり。沙羅双樹の花の色、盛者必衰のことわりをあらわす。おごれる人も久しからず、ただ春の夜の夢の如し」。

稀代の巨人・平清盛が一代で築きあげた平家は、その絶頂期、日本全国の60余国のうち30カ国以上を一門の支配下に置き、権勢を欲しいままにしていた。平時忠が「此一門にあらざる人は皆人非人なるべし」と豪語したのもこの頃だ。が、あたかも将門の再来と評された頼朝、戦さの天才義経が挙兵、東国武士団の進撃は平氏軍を各地で打ち破り、平氏一門は壇ノ浦に沈んでいった。清盛が太政大臣に就任してからわずか18年後のことである。

俗に企業の命は30年と言われ、むろん永遠の保証はない。だがバブル経済の崩壊、リーマンショック、デフレ、円高、加えて東日本大震災など次々と襲いくる大危難と立ち向かう今、人と企業は平清盛が如きの英傑の登場を求めている。

(株)Minorityソリューションズ

代表取締役社長 長澤 信吾氏
東京都新宿区西新宿2-4-1



平清盛は、無類の高平太として京で暴れ回る少年の清盛を、乳父として養育するよう忠告から仕入れた実直の武士。狼藉を働く清盛は忠告のみに従わず平家の重臣からも冷やかに見られていたが、盛盛は清盛のもつ天性の器量に惚れ込み、守役として温かく見守り養育し続けた。社会と取引各先の実績に貢献する総合ソリューションカンパニー。プラスワン、というスローガンのもと、常に新しい価値創造を志向している業界白眉だ。情報システムを通じて時代の先を見越した付加価値の高いサービス、多様な領域に提供してきた信頼も厚い。ITの守役として21世紀を担う。

(株)ジーベック テクノロジー

代表取締役 住吉 慶彦氏
東京都千代田区麹町4-3-3



平清盛は、重盛が健在である間は平家は安泰だと清盛から信頼された嫡男。平氏打倒を画策した後白河法皇を処断しようとした清盛に平家は未代まで逆賊になりますぞと諫言した。頼朝山陽が「日本外史」で忠ならずと欲すれば忠ならずと描いた俊英。「ジーベックがある限り日本の物造りは安泰だ」と取引先から信頼される俊英企業。宇宙航空材料を使用した工業用研削・切断・微細加工用工具の開発・製造・販売に取り組み、日本が世界に誇れる加工技術をしつかりと下支えしている。3本マストの帆船が如く、各領域での協力を得て航路の視野も上々だ。

ふそう陸送(株)

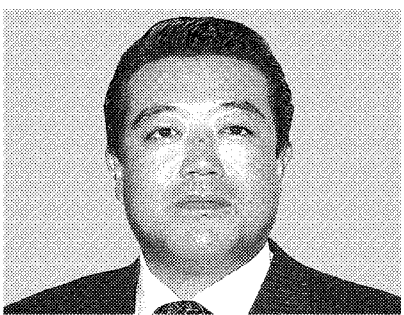
代表取締役社長 磯部 芳治氏
神奈川県川崎市幸区南田47



平清盛は清盛の父。白河院との関係から院の殿上人を経て北面武士の筆頭立場になる。山陽・南海の海賊追討使として武名を轟かせ、西国の武士を統率した。肥前国崎戸で日本貿易に開身したのを契機に、平家の地位を高め、その繁栄の基盤を築き清盛に受け継がれた。三葉金うのトラック、バスを運ぶ陸送部門と、巨大なロケットエンジンからビルまで多様な商品を運ぶ運輸部門という2つの輸送形態をもつ業界白眉の堅実にして進取企業。トラックバスの陸送は昭和30年設立以来の歴史を誇り、三菱グループの筆頭立場にある。運輸部門も独自のサービス体制で信用が厚い。

(株)JSS

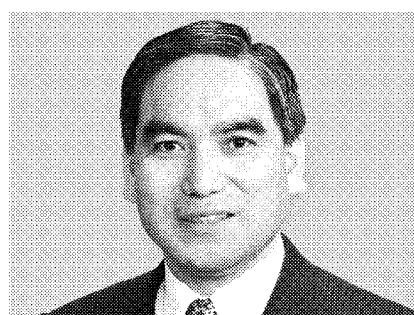
代表取締役 倭文 浩樹氏
東京都港区下谷1-6-5



平清盛は保元の乱の功で播磨守に任じられたのを機に、異例の昇進を遂げ、武士として初めて権力の中枢を握った平家の棟梁。一門の平時忠が「此一門にあらざる人は皆人非人なるべし」と言ったほどの栄華を一代で築いた稀代の巨人であった。その政治力、先見性、統率力は白鳥の昨年、設立10周年の節を刻んで、さらなる成長と飛躍に胸無き業界稀代の昇進企業。21世紀型の警備会社として、全従業員に最新技術・知識に基づいた教育を徹底し、警備関係・関連の国家資格取得にも余念がない。スピード・かつ正確に業務を完遂し、もう一歩先のニーズを捉える、それが同社の真骨頂だ。

(株)高橋賞金システム 研究所

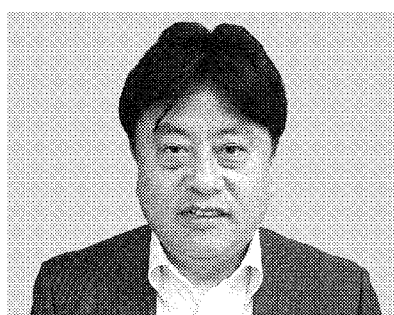
代表取締役 高橋 邦名氏
東京都中央区日本橋3-3-3



平清盛は忠盛の父であり清盛の祖父。伊勢平氏隆盛への足がかりを作った傑物で検非違使・追捕使を歴任し、白河上皇に所領を寄進するなどして接近を図った。海賊の追捕や謀反人の鎮圧など、数々の武勲により名を揚げ、白河の信任を得て重用されるようになったのが基点だ。企業の人事活性化を図る活人コンサルティングで名を馳せる専門家集団。労務問題解決から人づくり・組織づくりまで、人事から経営を支援する基本指針に、数々の武勲成果を挙げて評価も高い。多摩労務管理事務所時代から半世紀以上の歴史を誇りながら、首都圏の幅広い顧客までその発展を支えている。

日本パワープレーキ(株)

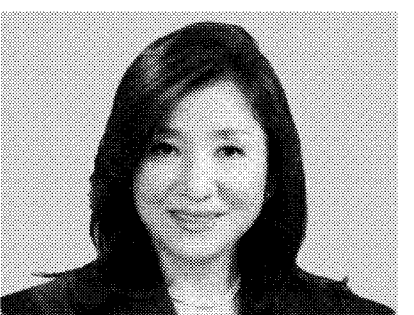
代表取締役 櫻村 勲氏
神奈川県厚木市飯山2-453-9



伊勢平氏は元景親とともに頼朝の追討に参陣した平家方武士団の勇将。石橋山の戦いでは、源氏の先鋒・佐々木義忠と激しい組み討ちを演じた末、見事勝利し功を馳せた。京の都での平氏貴族化を嫌い、日々鍛錬に明け暮れたのも、伊勢ならではの真骨頂であり、矜持であった。大型建設機械車輦用ディスクブレーキ専門メーカー。業界の世界最大手企業・米国「カール・スクリュー」の一翼であり、トータルソリューション・プロバイダーとしての機能体制にも隙がない。湿式摩擦材事業への参画もあって、乾式・湿式双方のリーディングカンパニーたる地歩を固めんとその矜持を示している。

(株)プラスパ

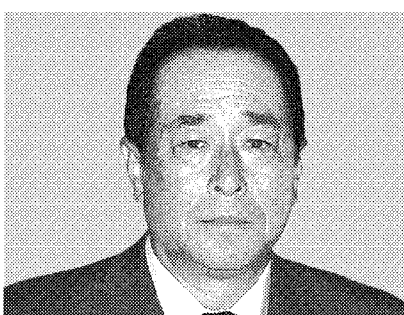
代表取締役 荻原 順子氏
東京都千代田区本町6-13-8



平時子は安德帝とともに海底の都へ旅立った清盛の妻。三種の神器の神霊の箱を手に持ち、宝剣を腰に差して、舟端に立つ、一志ある者は私に続きなさいと呼びかけた。「どこへ行くの」と尋ねる帝に「波の下にも都がございます」と諭した女こそ、平家政権を陰で支えた真骨頂だ。プラスパの習慣化を徹底することと健康で、若く、美しく、明るく、人生の都へと呼びかけている。日本プラスパ協会という、プラスパ思考のプロフェッショナル「プラスパ」を認定し、現在2500名の会員をもつ世界でも稀な協会を運営する企業だ。平成2年の設立から22年の歴史を重ね、その信頼と実績も高い。

(株)マリノ

代表取締役 伊藤 裕昭氏
神奈川県横浜市中区新横浜2-2-8



平清盛は清盛の異母弟。保元の乱の手柄により大和守に、平治の乱の功により越中守となり、その後中納言にも累進した穏やかで情の厚い大將だった。清盛に引き継ぎ、凡庸な宗盛を補佐し一門の結束を図った重鎮だ。しかし平家もはや時代に見捨てられたと悟り大納言を辞退した。ソフトウェア・プロダクト、インフラシステム、ソリューションという3つの事業で功を挙げ、地味だが着実に信用の階段を果敢に。規模の拡大よりも取引先との信頼、社員の幸福を第一の信条と考える指針が徹底されている。社員が切磋琢磨しあい、プロとしての向上心とチャレンジ精神あふれる組織、それが基だ。

インタラクティブ テクノロジー(株)

代表取締役社長 岡崎 一也氏
東京都中央区日本橋浜町2-28-1



平維衡は伊勢平氏の祖。父平貞盛譲りの高い見識と穏やかな人柄に加え、武芸の鍛錬も積んでいた。近隣から人望を集めていた。藤原頼光の家人として頭角を現し、尾張国の一部と伊勢国北部に勢力をもつ平政頼・政経と対立。これを一気に退けて、この地の実力者となった。教育コンテンツ・トレーニング教材、ビデオ教材、iPhone/iPad教材、CD/DVDと映像コンテンツ、社員研修、会社案内、プロモーション、展示映像、ドラマ・テレビCMの制作で、高い見識と技術をもつ専門家集団。撮影、CG、録音など、幅広い領域へ人材が配置され、大手にも遜色のないノウハウと実績が裏付けされている。

(株)制御技研

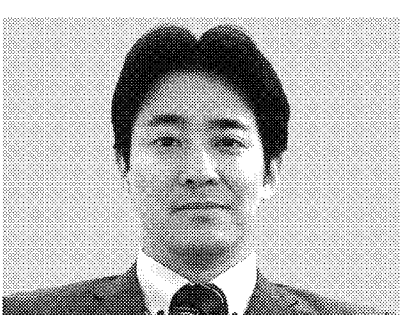
代表取締役 吉田 篤司氏
東京都中央区東日本橋2-28-5



監督頼方は平知盛自慢の家臣で、屈指の弓の名手。一の谷合戦で敗れ、海へ逃れんと波打ち際まで来たとき、武蔵児玉院の武者に追いつかれた。頼方は知盛にこれまでの厚情を謝し、太刀を抜き放ち、単身で源氏軍との戦いに挑んだ。その獅子奮迅の活躍あって知盛は救われている。空気の流れをデジタルの力で制御する特殊技術集団。その高い技術力は大手製薬メーカーからも認められ、ワクチンや薬の製造工場の心臓部を担っている。既存システムを顧客に合わせての改修ではなく、顧客に合わせて必要なシステムを開発するというオーダーメイド設計で、同社の特色であり成長を支える秘訣だ。

(株)デジタルスフィア

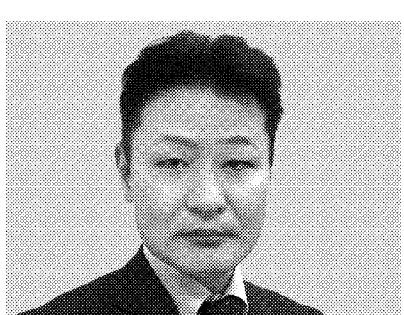
代表取締役社長 宮野 浩一氏
東京都千代田区田代町1-3-1



平家盛は平忠盛と正室・藤原宗子(池裡尼)の長男。清盛の異母弟にあたる。幼くして天皇の秘儀的な役割を果たす六位の蔵人の官位を与えられ、清盛と並び将来を囑望された平氏の若き武將だった。家盛の早すぎる死(享年23)が、清盛をして平氏の後継者となることを決定づけた。ソフトウェア開発に伴う設計・製造、および工程管理などの業務を手掛け、常にソフトウェアの完全なる構築を目指し進んでいる若き武將集団。世の中で唯一完全体と言われる球体を意味する「スフィア」を社名とし、飽くことのない挑戦精神と誠実な社風で着実な伸展を続けている。将来を囑望される企業だ。

(株)サクシード

代表取締役社長 高木 毅氏
東京都新宿区田町1-30-15



平知章は源氏の将士で、さへ「せめて平家の棟梁が知盛卿であったなら、運の極み」といって一族全滅の悲劇は逃れ得たであろうに、と嘆じられた平知盛の嫡子。父親譲りの武勇と併せて、配下の兵にも細かな愛情と気配りを持ち、抜群の支持を得た。一合では父を逃すため全力で奮戦する。家庭教師派遣、個別指導教室の運営、学校法人や大手進学塾に対する人材派遣・紹介という3部門からなる教育事業の正統派。全国トップクラスの教師・講師の登録数と質の良さで、卓越の評価を誇っている。生徒一人ひとりの個性を尊重し、才能を引き出す独自のカリキュラムと高い志こそが、満足解答の原点だ。